

特別講演

「自動車のEV化動向とエネルギーMix ~EVは本当に今後の本命なのか~」

(株)デンソー 元取締役副社長 **若林 宏之** 氏

増加するCO₂による気候変動が世の中の大きな関心事になっている中で、自動車は世界的な動きとして、走行時にCO₂排出量の多い内燃機関の車からCO₂の排出の少ないハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、更にCO₂を排出しないEVや水素燃料電池を用いたFCVへの移行が進んでいます。しかし、CO₂の排出という観点では走行時に排出するCO₂の量だけではなく、自動車を製造する過程で排出されるCO₂の量や自動車を廃棄・リサイクルする過程で排出されるCO₂の量のトータルのCO₂量が重要です。このような観点から現在の自動車のEV化が本当にCO₂低減の解になっているのかを考えてみたいと思います。

教育講演

「医療的ケア児の成長・発達を支えるために医療者ができること」

三重大学医学部附属病院小児・AYAがんトータルケアセンター長 **岩本 彰太郎** 先生

日常的に、酸素や喀痰吸引等の医療的ケアを必要とする子どもを「医療的ケア児」といい、全国で約2万人、県内で約300人を数えます。昨年、医療的ケア児支援法の施行を受け、各都道府県に医療的ケア児相談支援センターの設置が義務付けられ、当院も三重県医療的ケア児・者相談支援センターを担うこととなりました。今回、同センターの活動報告とその役割を説明するとともに、これまでに取り組んできた県内の医療的ケア児と家族に対する支援の実践を紹介いたします。特に、“医療者間連携”の中では、歯科医師の皆さまと今後の医療的ケア児の歯科診療の在り方を一緒に検討できればと思います。